

## 令和6年度参加型予算モデル実施における区民投票について

杉並区区政経営改革推進計画に基づく、杉並区民による参加型予算制度（以下「参加型予算」という。）について、現在の進捗状況を報告します。

### 1 参加型予算モデル実施の概要

「防災・減災」分野を中心に他分野の取組と組合せたものも含めた「防災×<sup>ぼうさいかけるマルマル</sup>〇〇」をテーマに、区民等から事業提案を受け付ける。区で提案内容を確認し作り上げた事業案を区民投票に付し、投票結果を踏まえ実施事業として選定された場合は、令和7年度当初予算案に反映させる。

### 2 受け付けた提案件数

令和6年5月15日から6月30日の期間に、83件の提案を受け付けた。

| 提案者の属性              | 提案数 |
|---------------------|-----|
| 個人による提案             | 59件 |
| 区内に在勤・在学している個人による提案 | 6件  |
| 区内に活動拠点を有する法人等による提案 | 9件  |
| ワークショップによるグループ提案    | 9件  |
| 合計                  | 83件 |

### 3 投票事業の選定

令和6年度参加型予算制度モデル実施要項（以下、「実施要項」という。）6（1）に基づき、政策経営部財政課及び関係各課にて第一次審査をしたのち、実施要項6（2）に基づく参加型予算制度投票事業検討委員会による第二次審査を行い、投票事業を選定した。

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 第一次審査で「実施不可」とした提案 | 59件 |
| 第一次審査で「実施可」とした提案  | 24件 |
| うち、第二次審査で選定した提案   | 11件 |
| 合計                | 83件 |

### 4 投票事業数及び投票期間

区民等からの提案の主旨を出来る限り実施につなげることを目的に、区で検討し、提案を統合した結果、10事業を区民の投票に付すこととした（別紙1）。

投票期間は、令和6年9月15日から11月11日までとする。

## 5 投票の要件等

### (1) 投票要件

投票ができるのは区内に在住している区民とする。なお、実施する目的を踏まえ、杉並区職員及び区議会議員、区の職員が理事を務める区の外郭団体の職員、杉並区暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団等関係者、法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律に規定する禁止行為を行う者は投票できない。

### (2) 投票方法

インターネット又は郵送により財政課で受け付ける。

### (3) 投票回数

一人あたり1回限り3件までとする。

### (4) その他

- ア 同一人物による複数回の投票を防止する観点から、投票時には氏名、生年月日及び住所の記載を必須とする。
- イ 投票終了後、本人確認のため投票者情報を住民基本台帳と突合する。同一人による複数投票が確認された場合は、複数回目の投票を無効とする。
- ウ 投票時には投票事業に対する意見を添えることができる。

## 6 その他

実施不可とした理由などは、区公式ホームページで公開している。

## 7 今後のスケジュール(予定)

|      |        |                                  |
|------|--------|----------------------------------|
| 令和6年 | 10月1日  | 広報すぎなみ(10/1全戸配布号予定)にて特集記事掲載      |
|      | 11月11日 | 区民投票の締切日                         |
|      | 11月12日 | すぎなみボイスにて、投票に付された事業提案に関する意見募集を実施 |
|      | 11月頃   | 投票結果の公表                          |
| 令和7年 | 1月     | 予算案の公表                           |

| 投票番号 | アイデア                         | 概要  |
|------|------------------------------|---|
| 1    | 防災井戸<br>知ろう、使おう、遊ぼう          | 防災井戸を活用した、子ども向けの水遊びイベントを開催。災害時の防災井戸の役割を知る機会とする。                               |
| 2    | 区立公園で太陽光発電と蓄電をしよう            | 区立公園に太陽光パネル・蓄電設備及びソーラー園灯を設置。有事の際も持続的に点灯できるようにするほか、常時電源として活用する。                |
| 3    | 防災運動会を開催しよう                  | 防災用品等を活用した種目で構成された運動会を実施。防災用品等に関する使用方法や知識習得の機会とする。                            |
| 4    | LEDソーラー街路灯給電スポットを駅前広場に設置しよう  | 人が集まる駅前広場にソーラー街路灯を設置。有事の際も持続的に点灯できるようにするほか、非常用電源として活用する。                      |
| 5    | エレベーター用備蓄品を設置し、地域の見守りを強化しよう  | マンションエレベーターの防災キャビネット購入費用の一部を補助。合わせて、防災や地域のたすけあいネットワークに関する資料を配布し、防災意識等の向上を図る。  |
| 6    | 演劇を通して防災について考えよう             | 東日本大震災を題材にした演劇の公演を実施。区民が防災について考える契機とする。                                       |
| 7    | 水害対策にグリーンインフラを活用しよう          | 区立公園に雨庭、雨水タンクを設置する体験型フィールドワークを開催し、グリーンインフラの気運醸成を図る。                           |
| 8    | 防災デイキャンプを開催しよう               | 防災用品・震災救援所備蓄品・起震車・訓練用消火器・煙体験ハウス等を使用した防災訓練をデイキャンプ形式のイベントとして開催。地域防災力の向上を図る。     |
| 9    | 防災コミュニティをつくって地域別のタイムラインをつくろう | 水害常襲地域の方を対象に防災ワークショップを開催。各地域の実情を話し合い、意見を出し合うことで、地域に対応したタイムラインを作成し地域防災力の向上を図る。 |
| 10   | 防災士資格試験料等の助成制度をつくろう          | 地域防災コーディネーター養成講座の拡充及び防災士の資格取得費用を一部補助。地域防災力の向上を図る。                             |